

46. 肢体不自由児施設におけるペルテス病加療例の問題点

○上原 朗（袖ヶ浦福祉センター療育園）
石田三郎，柳生陽久（桜ヶ丘育成園）

過去，肢体不自由児施設で加療したペルテス病は，21症例28関節で，初診時平均年齢は，7歳11カ月，保存療

法（免荷，負荷装具）17例24関節，手術（骨切り術）4例4関節であった。観察期間は2年2カ月から11年1カ月，平均3年5カ月であったが，保存的療法であれ，手術的療法であれ，骨頭を寛骨臼内に深くつつみ込むと，臼は骨頭に鑄型として働き，骨頭はよく適合した球型に直っていくことを報告し，治療上，重要なポイントであることを強調した。